

らいてうの家 通信 11号

…平和・協同・自然のひろば…

2008. 9. 7

らいてうの家

〒386-2201 長野県上田市真田町 長十の原1278

TEL/FAX 0268-74-1385

NPO 平塚らいてうの会 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-11-9-303

TEL/FAX 03-3401-6383

笹刈りとバーベキューを楽しみました。

「このぐらいの雨なら出来ますよ」、8月24日（日）の朝、真田の林業の方の言葉に、百人力！ 笹刈りの決行です。

らいてうの森は、この春植えたクリ、キハダ、ブナの苗木が、笹に埋もれ、この2年間に植えたところにもまだ笹ががんばっているし、タラの木が茂ってブナの苗がかくれていると手入れを待っています。

まず、今年春の苗木には、ウッドガードを付けなかったので、間違えて刈られないように苗木にピンクの標識テープを結びつける作業、次に、来年植樹する予定の土地の一面の笹をビーバーで刈っていくそばから、笹を寄せて、植樹の場所づくりと雨の中大奮闘の皆さんでした。

らいてうの家に戻って、らいてうの会の会員さんが用意してくださったバーベキューを食べ始めるころには雨も上がってきました。テラスから庭の木にビニールシートをかけて作った即席テントの下で美味しく味わった後は、家のテラスで、2人の青年の太鼓と踊り、ちびっ子たちも大喜びでした。雨は降ったけれど最後には上がり、森の冷気は、やはりさわやかでした。



8月23日（土）午後、上田情報プラザで開かれた、岸田衿子さん、古矢一穂さん、米田佐代子さんのサロントークは満員の盛況でした。北軽井沢の木や草花の葉っぱを持ってきて名前や特徴、自然とのふれあいなどを話してくださいました。

10月！ 秋には高原でキノコを学び、味わいましょう

18日（土） 13:00～15:00

講演と観察「自然における共生～植物、動物、菌類」

講師 徳増征二さん（筑波大学教授）

場所 菅平 筑波大学実験農場

19日（日） 9:00～11:00 菅平自然観察ウォーキング

12:00～13:00 きのご鍋交流会（長野県薬草園）

13:00～15:00 らいてうの家見学、薬草園等散策

去年は、キノコ狩りをしましたが、今回は、きのこの研究者、筑波大学の徳増教授のお話です。お話の後、天気の良いければ、実験農場の中を案内していただける予定です。菅平のペンションに泊まり、翌日は、菅平の秋を求めて散策、それからあずまや高原に移動して、美味しいきのこ鍋を味わい、薬草園で、キノコ探しも出来るかも。

全身で秋を感じた後は、らいてうの家の今年の特別展示もぜひどうぞ。参加希望の方には、詳細をお知らせします。NPO 平塚らいてうの会にご連絡ください。

◇らいてう講座Ⅳ 9月20日（土） 13:30～15:30 「らいてうと国際民婦連・母親運動」—「家」にて 堀江ゆりさん、木村康子さん、コーディネーターは折井美耶子さんです。お待ちしております◇

この夏「家」はアーティストでおおにぎわい！

まずは7月20日、女性講談師真打第一号で知られる宝井琴桜さんが、小さなホールに持ち込んだ緋毛氈の演台で「博史とらいてう」を熱演、座布団を敷いたホールぎっしりの聴衆から「はじめて聞いたが最高」と絶賛を浴びました。（次号らいてうの会ニュースでご紹介します）

次は7月28日、去年に続いて中川美保さんのサクソコンサート。上田東部九条の会のみなさんも見えて満員になり、曲目も語りも一段とすばらしくなった美保さんをじっくり聴きました。

じつはこの春、「伴奏用に」とピアノタッチのすてきな電子ピアノを大河内昭子さんが寄付され、当日はピアニストも招いておひろめをしました。

その日のハプニング。前日佐久で第一線のオペラ歌手による「ガラコンサート」があり、その方がたがお花を持って聴きにきてくださったのですが、コンサートも終わり片づけが始まるころ、「家」のすばらしさに感動したテノールやソプラノのみなさんが次つぎに歌いだされ、「家」は一瞬オペラ劇場に。お掃除中のスタッフは「トク」してしまいました。



そしてしめくくりは、今ウィーンを拠点に活躍中のヴァイオリニスト中澤きみ子さん（上田出身）。「8月10日だけ空いています」とのお申し出があり、これまたす

ばらしい演奏会に。そのうえストラディバリウスの伴奏で全員「赤とんぼ」を合唱するという贅沢なおまけまでついたのですよ・・・。



これで終わりと思ったらその翌日、昨年も「源氏物語講座」で「朗読とフルートのコラボレーション」をしてくださった大和田葉子さんが、軽井沢から教え子のみなさんとともに風のように現われ、居合わせたお当番やお客さんの前でフルートの大合奏、夢のようなひとときでした。

いやいや、まだあったのですよ。5月の植樹祭、7月の子ども祭り、さらに8月の笹刈りのときも、地元の和太鼓奏者や西アフリカのジャンベという太鼓演奏の若者たちが出演、ホテルからも「なんだなんだ」と人がやってくるにぎわいでした。

オカネもなく会場も小さい「家」に、なぜか魔法のようにやってきてくださるみなさんにただ感謝、上田市から「わがまち魅力アップ応援事業」の助成も頂きました。そして今は静かな秋、カラマツの黄葉ももうすぐです。

9月13日（土）の催し

午前 郷土料理（笹寿司と鬼かけうどん）を楽しむ会（真田らいてうの会のみなさん）
午後 源氏物語講座（講師は上田ですっかりおなじみの宮島満里子さん）

11月15日、らいてう令孫築添正生さんに「祖父博史と祖母らいてう」を語っていただく会を錦秋のびわ湖畔でひらきます。別紙案内でお申し込みください。受付は先着順！

「らいてうの会」「らいてうの家」運営資金のカンパにご協力ください。「家」運営のボランティアも募集しています。

NPO 平塚らいてうの会

東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-11-9-303 TEL・FAX 03-3401-6383

口座番号 00150-9-553046 NPO 平塚らいてうの会